

# 調 報



調布市文化協会  
調布市小島町2-33-1 調布市文化会館たづくり6F

URL : <http://www.chofushibunkakyokai.jp>  
chofu-bunkyo@bj.wakwak.com

## 文化協会会長に就任して

調布市文化協会 会長 加藤 弘子

文化協会創立50周年の記念すべき節目の年に、会長職に就任しましたことは、誠に身の引き締まる思いです。

創立50周年を迎えられたのは調布市の文化活動の更なる充実を目指し情熱と努力と労力を捧げてくださった諸先輩方のお陰であると感謝しております。

文化協会の歴史を遡ってみますと、昭和31年に6団体の参加で「第1回調布市民文化祭」が市内の小学校の教室で開催されました。昭和36年には公民館開館に併せて市民文化祭が公民館で開催されるようになり、昭和41年に12団体の加盟により「調布市文化協会」が設立されました。このような経緯があり「市民文化祭実行委員会」と「文化協会」は切っても切れない関係になっております。

調布市文化協会は、調布市より自立した民間の任意団体として自主性を尊重していただき、又、これまでの活動実績を評価していただき、文化活動のための援助をいただいております。

このような相互の信頼関係に基づく形態は他県他市と比べても非常に珍しいことと思われます。

高齢化社会にあつて各団体とも、若手育成に悩んでおりますが、何百年と培われてきた芸術・文化の伝承は私たちが果たしていかなければなりません。

調布市では昨年市制60周年を迎え「みんなが笑顔でつながる、ぬくもりと輝きのまち調布」をめざして「豊かな芸術文化・スポーツ活動を育むまちづくり宣言」が行われました。

文化庁では、平成32年の「東京オリンピック・パラリンピック」開催に向け、多くの文化プログラムを用意していると聞いております。このような中で創立50周年を迎えるにあたり、私たちはこれからも行政と相互理解と信頼を深め、諸先輩方に恥じないよう未来へ向かつて思いを新たに努力いたして行きますので、皆様がたのご協力を切にお願い申し上げます。



調布市文化協会 第50回定期総会



2016(平成28)年度  
調布市文化協会第50回定期総会

日 時 2016年4月28日(木) 18時～  
会 場 調布市文化会館たづくり  
12階大会議場  
出席者 88人 委任状 14人  
欠席者2人  
議 長 江口 勝子氏(いけばな連盟)

第50回定期総会開催される

第50回定期総会が標記の通りに開催されました。

恒例の通り加藤会長挨拶に始まり、ご来賓を代表して長友市長及び鮎川市議会議長よりご祝辞をいただきました。

議長にいけばな連盟の江口勝子氏、書記に調布映像協会の吉田正夫氏が指名され、議事に入りました。

第1号議案 27年度事業報告

第2号議案 27年度一般会計

決算報告及び会計監査報告が行われそれぞれ承認されました。

第3号議案 規約及び細則の一部改正

第4号議案 文化協会役員の承認

第5号議案 28年度事業計画(案)

第6号議案 28年度一般会計予算案

が審議され、いずれも承認されました。

調布市文化協会役員

任期

平成三十年三月三十一日まで

〔会長〕

加藤 弘子(民謡舞踊好会)

〔副会長〕

岳野 勝治(奇術協会)

〔副会長 会計〕

小川 美代子(書道連盟)

〔事務局長〕

齋藤 泰子(工芸美術協会)

〔会計〕

山岸 直子(ハワイアンフラ協会)

〔庶務〕

田代 せつ子(三曲協会)

吉田 正夫(調布映像協会)

横山 美紗子(歌謡同好会連盟)

有川 和子(美術協会)

〔会計監査〕

齋藤 一正(歌謡同好会連盟)

今中 秀昌(将棋連盟)

第61回調布市民文化祭のご案内  
開催期間10月20日(木)～11月20日(日)

今回のテーマ

「次世代につなげよう調布のこころ」

開会式は10月20日(木)。

アトラクションが藤枝多佳子さんと真鍋知子さんの出演によるアルパとフルートのデュオ。

10月22日(土)23日(日)には例年通り、「文化祭プラザ」が市役所前庭広場で囲碁や将棋の自由対局、エスぺラント展、アマチュア無線の交信会。たづくり東側広場ではコーヒールーデザイン協会による実技コーナー。ハワイアンフラ協会、三曲協会、民謡舞踊好会、青少年吹奏楽団による野外ライブが行われます。

そして、「発表部門 団体」「展覧展示部門 団体」の発表が順次行われます。

また期間中10月29日(土)～11月6日(日)の間、東部・西部・北部の各公民館を中心とした地域文化祭も行われます。

# 神栖市文化協会との交流懇談会

文化協会副会長 岳野 勝治

5月22日(日)早朝、快晴に恵まれて、大型観光バスが文化協会の会員30名を乗せて、神栖市文化センターに向かつて出発致しました。

昨年、神栖市文化協会が交流の為調布まで来て頂いた事もあり、又、調布市文化協会が設立50周年を迎えた事もあって「この際基本的な部分を見なおして見たい」との新会長



の意向もあつて、今回の研修交流が実現致しました。

新しく開通した高速道路の影響もあつて、バスは予定より30分も早く会場に到着致しました。

神栖市側から大変丁寧なお出迎えを頂き、文化センター内の中央公民館の館長自ら、広大な敷地に建つ

壮大な建物を案内して下さいました。

神栖市文化協会37名の方々の質疑、応答の内容は結構きびしいものでしたが、会場の雰囲気は大変なごやかなもので、予定時間は「あつと」云う間に過ぎてしまいました。

移動中のバスの雰囲気は今迄になく和やかで、その日は緑豊かな「君津の森」に宿泊、翌日は「三井木更津アウトレット」に、更に「海ホテル」の巨大な建造物に感動して帰って参りました。



## 第26回「木島平村芸術文化協会との文化交流」参加者募集

調布市文化協会と木島平村芸術文化協会との姉妹都市文化交流事業の一環として、木島平村の第32回夏祭り「盆踊り」に参加し、木島平村芸術文化協会との「交流会」を行い相互の親睦を深めるものです。

日時 平成28年8月6日(土)7日(日)  
宿泊先 パノラマランド木島平

費用 一四,〇〇〇円(宿泊費、昼食2回、交流会費、保険、見学料等)

申込先 所属団体又は文化協会事務局



# 神栖市文化協会との研修交流に参加して

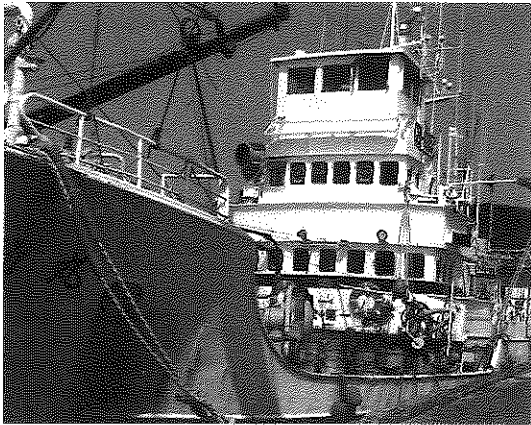
大正琴連盟 鈴木 るみ

工芸美術協会 大澤 遙子

私は初めて「研修交流」に参加させて頂きました。

五月二十二日七時三十分出発、予定より早く神栖市文化センターに到着しました。

交流会では両会長の挨拶、出席者の紹介の後色々な情報交換をしました。とても和やかに進行し、よ



桃子漁港



大江戸温泉物語

この後は犬吠崎で昼食をとり、夕方「大江戸温泉物語」へ到着。夕食会では手品の発表やカラオケをしたり賑やかで楽しい時を過ごしました。

翌日は三井アウトレット・木更津や海ほたるに立ち寄って調布へ帰ってきました。

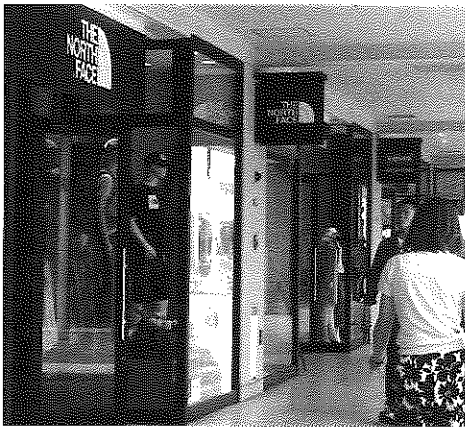
今回ご一緒だった皆様、文化協会事務局の方々、本当にありがとうございました。

新緑の中、調布市文化協会と茨城県神栖市文化協会との交流会が開かれました。

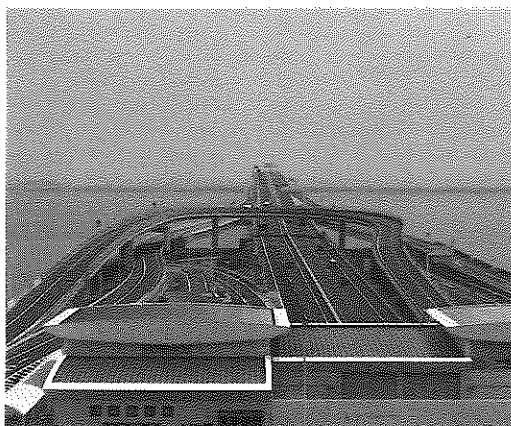
調布を出て茨城県に近づくと水田には稲穂が並び燕が飛び交い平和な風景が広がりました。

臨海工業地帯、大利根の流れ、太平洋に囲まれた神栖市に到着。

来春三十周年を迎えられる神栖市文化協会の三十七名の方々と。調



三井アウトレット・木更津



海ほたる

布市文化協会側三十名で、新鮮な気持ちでお互いの文化活動と歩みを今後の発展に有意義な意見交換が二時間半に亘って行われました。

今回は到着時間が早まり館内のご案内等賜り有難うございました。

夜、見学後の食事会も多くの歌声や手品、おいしい食事等楽しく幸せな一日間感謝いたしております。

# 調布市長と語る文化懇談会

文化協会副会長 岳野 勝治

日時 5月31日(火) 午後6時から

会場 文化会館たづくり601・2会議室

テーマ「調布市におけるより良き文化活動とは」

冒頭、市長より今回の熊本県の地震災害には調布市として応分の見舞金をお送りすると共に、多量の救済物資の配分、大勢のボランティアの整理が出来なかつたり、罹災証明の発行が出来なかつたり、と言った行政職員の不足を補う為に調布市の職員を派遣して来た。との報告と、人生の中で二回のオリンピック開催地として、体験出来る我々は世界中の中でも数少ない幸せな市民である。今後開催に伴う文化活動の行事の参加要請等が来ると思うが、ご協力願いたい。から始まり、東京に災害が発生した時の対応とか、それに対する準備状況の質問。会場ホールの予約が取れない「くすのきホール」の楽屋からのエレベーターが設置出来ないか？ 等々の要望に対して丁寧かつ



的確な説明がありました。

最後に「首都圏東京の人が住みたい街は吉祥寺と良く言われるが、駅前広場の整備が完成したあかつきには、マルシェの広場。音楽の流れる憩いの場としたい。そして吉祥寺より住みやすい街にしたいと思う」と夢と希望を期待させるお話で終わりました。

# 実 技 講 座

## 拓本について

調布市書道連盟 岩本 水仙

日時 平成28年4月3日(日)10時から

会場 たづくり8F映像シアター

講師 武蔵野美術大学講師 宮坂蘭州

「拓本とは？」というサブタイトルルの基、あまり一般の方には馴染みのない拓本について、と題し、御講話を頂きました。まず、拓本の種類又拓本の採り方、拓本墨の作り方など、実拓用道具の展示やスライドによる説明など、わかりやすく、より拓本を身近に感じることができたように思います。

又実際に深大寺で歌碑の拓本採りをしたビデオ映像や拓本作業の四方山話・体験談など、とても興味深く感じ、楽しく有意義な時間を過ごすことが出来ました。



# 実 技 講 座

## 水彩画基礎講座

美術協会 有川 和子

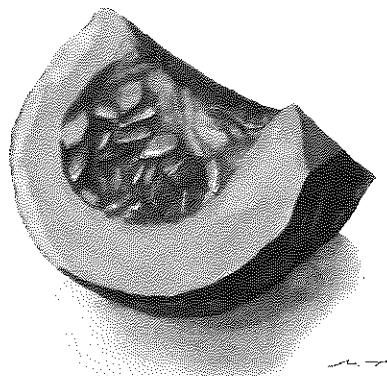
今年4月21日28日の2回「文  
化会館たづくり」で「水彩画基礎講  
座」を開講しました。

講師は調布市美術協会会員の田村  
正樹さんにお願いました。

21日は25名、28日は23名と48名  
もの応募があり、活気あふれる雰  
囲気の中、講座は行われました。

講座内容は水彩画の基礎中の基  
礎である座り方、スケッチブックの設  
置の仕方、鉛筆の持ち方など丁寧な  
指導に始まり、モチーフは4/1カ  
ットのカボチャです。講師も同じモチ  
ーフを描くデモンストレーションを数  
回に分けて行い、実際にその様子を  
見て、手順や混色筆運びなどを学ん  
で頂きました。

水彩画は下描きが特に重要なので、  
ポイントとなる「全体の構造を把握  
するデッサン力、観察力の付け方」を



解説しました。

「ベテランの方は初心に戻り、初心者  
の方は手順や観察の仕方を学ぶこ  
とで水彩画を構える事なく楽しく  
描いて頂けるきっかけになれば幸い  
です」と田村講師も語っていました。

参加者から「たった3時間で1枚  
の絵が仕上がったことが信じられな  
い！リビングに飾るわ！」とうれしい  
感想を頂きました。

## 将棋初級講座

将棋連盟 友澤 常三

恒例になりました将棋連盟の初  
心者講座は、例年の2倍に近い参加  
者を得て無事、終了しました。我々  
(高齢者)の時代は、戦後のことでも  
あり、遊具も少なくゲームソ  
フトなど考えられない時代  
でしたから、将棋は格好の遊  
びでしたが、最近「ポケ防  
止」「脳の活性化」などの理  
由で見直されているよう  
です。

初日は、日本将棋連盟の  
中村修九段に講演と指導対  
局をお願い致しました。

二日目、三日目は、駒の動  
かし方から始める「初心者  
の組」「対局が出来る組」  
「指導対局を希望する組」  
などに分かれて、我々、調布  
将棋連盟の役員六名が親切  
にお相手致しました。対局  
の初めには、頭の体操という



ことで3手詰、5手詰の詰将棋を、  
大盤を使って解説しながら解いて頂  
きました。  
参加者の皆さんには満足して頂いた  
三日間だったと思います。

# 実 技 講 座

## 初めてのマジック

奇術協会 岳野 勝治

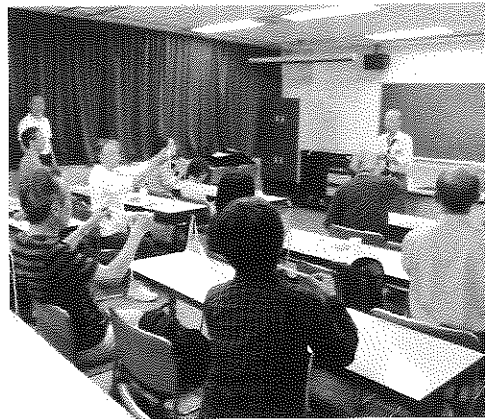
参加人数、受講者延べ28名会員14名。

最初に文化協会主催である事。知り得た種を他の人に教えない。等のマジック原則を説明し、模範演技をご覧いただきました。

何故そうなるのか不思議な顔でしたが、種を明かされると「なんだ」と二気に会場の空気が盛り上がりました。

参加者の方々は、小学生から80代まで、その目的も「グループ活動に役立たせたい」「孫に見せて上げたい」「自分のマジックを披露する場を求めて」等々でした。

実技講習の内容は、すぐに役立つマジックを数種類、「種ではなくて演技が大事ですよ」を話ながら進め。初日は休憩時間もなく「あっと」云う間に過ぎてしまいました。2日目になると双方もなれてきて、



皆さんの前に出ての演技実習も、積極的になり、又隣の人どうし教え合うなど、和やかな空気になっていきました。最後に前回の講習に参加し、今回助手をしてもらっている3人が演技を進んで披露して、皆さん羨望の目差しでの大拍手でした。参加者の方々からは「すごく楽しかった。次回はいつ、その時は是非教えて下さい」とのお声を聞きながら終了致しました。

## マクラメのペンたて

工芸美術協会 矢崎 正代

紐状のものを組んだり結んだりして何かに役立てる！この素朴な手わざの二つであるマクラメー世界各地で結びの技法が生まれ、各地域の風土や文化の中で培われてきました。

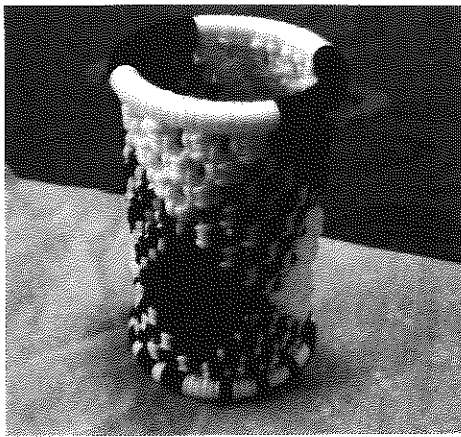
日本でも、縄文時代の集落跡である青森県の三内丸山遺跡から、植物の蔓で組んだ組紐や腕輪が出土した例もあり、現在の身の回りにも様々なマクラメの技法が見られます。

職場の先輩の誘いで月二回の教室に通う事が始まりで約四十年、私にとっては、生活から切り離せない存

在ですが、結ぶ楽しさをお伝えしたい気持ちで、この度の実技講座の機会を頂きました。

六月八日、十五日、二十二日と折角三回あるので、初心者としては一歩進めて、特長の二つでもある格子柄に挑戦して頂きました。

七人と人数は少なめでしたが、各々の生活地から「たづくり」に集まって、学びの時間を共有出来、皆様のお手柄で活気ある会になりました事と、この様な場がある事に感謝申し上げます。



# 調布市文化協会 創立50周年記念行事

## ●記念祝賀会

平成29年2月11日(土)

会場 調布市文化会館

たつくり12階大会議場

## ●記念特別号会報発行

発行予定日 平成29年2月

会報内容は

調布市民文化祭60年のあゆみ

生涯学習推進事業

木島平村芸術文化協会との交流

他県市文化団体との交流

実技講座・文化講座

文化協会のおゆみ(年表)

文化協会歴代役員名簿

文化協会加盟団体代表者一覧

特別功労賞及び感謝状贈呈者等

\*お願い\*

文化協会創立時から、今日までの話題、或いは珍しい写真等を集めております。

「是非記録しておきたい」事とか、知っておられるとか、写真をお持ちの方は編集委員までご二報下さる様お願い申し上げます。

# 28年度後半実技講座実施予定

「カラオケ実技講座」

●歌謡同好会連盟

7月2日(土)・9日(土)

時間 13時~16時

会場 第1・第2音楽練習室

「初心者のための詩吟講座」

●吟剣詩舞道連盟

10月8日(土)・15日(土)・22日(土)

時間 13時30分~16時

会場 305会議室

「花と遊ぶ」

●いけばな連盟

11月8日(火)・15日(火)・22日(火)

時間 13時~15時

会場 301会議室

「フラダンス初心者募集」

●ハワイアンフラ協会

12月3日(土)・12月4日(日)

時間 13時~15時

会場 研修室

「大正琴実技講座」

●大正琴連盟

11月20日(日)・27日(日)

時間 13時30分~15時30分

会場 研修室

## 調布よさこい2016

\*平成28年8月28日(日)

「民謡舞踊好会会参加」

\*流し踊り

旧甲州街道／調布〜布田間

\*定点踊り

布多天神社

\*ハッピーまつり会場

\*出店

蓮慶寺前参道会場

ハッピーまつり会場布多天神

会場・調布駅南口広場

会場

\*文化協会は模擬店の「かき氷」

一杯二百円

蓮慶寺前参道会場で実施

## 編集後記

月日の流れは真に早く、新会長のもと、新体制で、神栖市との交流会、休む間もなくもう市民文化祭の準備と50周年記念誌発行の準備に思いを巡らせております。今後もよろしく皆様のご協力をお願い致します。



目まぐるしく変わる世の中の動きに、対比して自然は誰れに見せるとも又知らせるともなく、摂理に従って静かに移り変わって行きます。

時の過ぎるのは速く、第61回調布市民文化祭が間近になって参りました。

日頃培われた活動の成果に市民の皆さんが大きく期待されていると思っております。

不純な天候が続くこの頃です、体調管理には十分留意して下さい。会報発行にあたり御多忙のところ寄稿頂いた方々に心から御礼申し上げます。

M Y